

# 鳥城會會報

森本 勇副会長が急逝

森本勇副会長（企画担当、二・中55期）が昨年9月1日、肝臓の病のために急逝

で学校関係者へ、12月16日付で行政関係者へ送りまし

た。さらに、お力添えをお願いすべく県選出の国会議員や西高出身の県議会議員（現在9人）の先生方、経

済界の有力者などにも同じ要望書をお届けしました。現在までのところ顕著な効果は見られませんが、西高移転についての意見表明が少なく中、鳥城会の意向を関係の方々に明確にして注意を喚起するとともに、昨年末に県議会議員の方々がこの問題に関して会合を開くきっかけになったり、すでに何人かの方が現在地で存続すべきだとの立場で動いておられることが明らかになりました。

△云出ロ  
△松根副報

## 70人参加で盛り上がる

平成11年度の鳥城会総会は昨年11月21日（日）正午から東京・都市センターホテルに総勢70人が参加して開かれました。恒例の議事のと、なごやかに懇親の宴が続き、最後に母校の移転問題について関係筋に要望書を送ることを満場一致で決め、1年後の再会を約して閉会しました。

## 日曜・昼間開催が好評

この日の総会は日曜日の昼間に設定されたことで、高齢の会員の姿も目立ち、年に一度の先輩・後輩交流の場となりました。まず山根眞樹生会長があいさつされ、「会員増強を通じて会員相互の親睦と会の発展につなげたい」と述べられました。来賓として鳥取西高の大谷邦夫校長、徳永淳先生、鳥取県東京事務所の前田親保所長が紹介されましたが、大谷校長からは母校の現状と将来について報告がありました。

「その他」の部では、西

だが、長い歴史と伝統があり、優れた教育環境を備えた久松山下で存続させるべきではないか」との意見が述べられました。皆さんの協力によって議事はスムーズに、なおかつ短時間で終わりました。

## 関係筋に 西女 望 書を 提出 山 山

## 「西高は現在地で存続を」

鳥取西高を現在地の久松山の下ふもとから別の場所に移転することが、現在検討されているのをご存知ですか？ 西高の移転問題に関

また、昨年は、県の教育委員会が担当している県立美術館の建設候補地の一つとして、「西高移転跡地」が取り上げられました。

要望の趣旨や内容は別記の通りで、昨年12月10日付

が絶対的な条件か否かを明

鳥 取 西 高 等 学 校 に 関 する 要 望

関東鳥城会会長 山根 眞樹生

平成11年11月12日に東京で開催された関東鳥城会（鳥取一中及び鳥取西高卒業生の関東地区同窓会）総会において、左記の要望を行うことが出席者の総意をもって決まりました。つきましては、この要望の実現に向けてご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

記

鳥取西高等学校は、その前身が明治6年に開設されて以来の輝かしい教育の歴史と伝統を踏まえ、高等学校の生徒が教育を受ける上で好ましい教々の優れた環境条件を有する久松山下の現在地において、今後とも存続を図ること。

このことは、鳥取西高等学校の教育上大変重要であるのみならず、鳥取市の市街地の活性化など地域の今後の発展にとっても是非とも必要であること。



高校舎建て替え問題に関し竹内功会員（西高21期）がとくに発言を求め、「移転話が持ち上がっているよう

く、閉会を和やかなものにして

締めくくりは、いつものように一中、西高、それに特別参加の高女の校歌を高らかに合唱し、最高潮に盛り上がりを見せました。

閉会の辞を述べた中野純副会長・総括担当が竹内会員の発言を受けて「母校の現在地での存続を関係筋に要望したい。具体的な方法は執行部と竹内氏に一任されたい」と提案し、満場の拍手で議決されました。

篠田伸夫副会長に紹介していただいた会場が好評で

あり、参加された皆様のご協力があった、総会・懇親会を盛会のうちに終了できたことに、当番幹事の一人として深く感謝する次第です。なお、ことしの総会当番幹事は西高15期となりま

（徳田尤誠・西高14期）

# 平成十一年度総会出席者 (敬称略)

◎来賓 大谷邦夫鳥取西高校長、徳永淳鳥取西高教諭  
前田親保鳥取東京事務所長

◎会員 (鳥取一中)

- ▽42期・河原卯太郎 ▽43期・伊藤光治、三神正雄 ▽44期・大村文夫
- ▽45期・岡村繁、北野琢夫、田中順太郎、山下武 ▽50期・谷尾栄
- ▽52期・矢部洋治 ▽54期・安養寺富夫、谷川博通、三好喬、山根和衛
- 山根賢樹生 ▽55期・塩谷実 ▽58期・川口義男 ▽61期・浅尾弘
- 浅田隆造、岩田陽、中野純、仲山淳一、花木充夫、山根正男、横山豊
- 米村恒義 ▽62期・西高1期・橋本邦雄、原橋介 ▽64期・西高3期・
- 泉泰照 (29人)
- (鳥取西高)
- ▽5期・田中文雄、林田達郎、三浦三郎、山本智 ▽6期・中田悟
- 吉岡慎輔 ▽9期・清水紀代志、守屋正教 ▽10期・岡田忠雄 ▽11期
- ・安治稔夫、植田憲治、尾岡壽幸、谷口眞理、寺谷敏克、安木米吉
- 山下博三 ▽12期・石破詔次郎 ▽13期・篠田伸夫 ▽14期・太田要生
- 川上則子、川口邦子、神等和子、木代俊彦、小峰美代子、敷根合子、
- 徳田尤藏、福井昭子、前島武人 ▽15期・三角幸子、藤原和代
- ▽17期・小谷範人、中島憲太郎 ▽18期・白瀬昇快 ▽21期・竹内功
- ▽25期・大西重任 ▽27期・上山一美 ▽34期・河越義人 (37人)

◎特別参加 旧翠紅会 (鳥取高女同窓会) 河原和代、藤本正子 (2人)

## △会員の近況や△云への男女望

昨年11月に頂いた出欠票に記載のお便りを期別にまとめました。(敬称略・アイウエオ順)

(鳥取一中)

- 福田義雄 (34期) 老衰甚だしく、外出は不能です。
- 劉 優蔵 (34期) 寝たり起きたりの生活です。
- 岡本清志 (35期) 皆様の御健康をお祈り致します。
- 石黒長治 (40期) 妻との二人暮らしで、健康です。
- 悠々気ままな生活を楽しんでいます。
- 宮谷 勲 (42期) 満州興農合作社同人会の3代目会長をやり、毎年、全国懇親大会を開いています。今年第41回大会を10月に滋賀の温泉で催し、百十人が参加しましたが、年々減少しています。
- 三神正雄 (43期) 年の割には元気で、87歳。ボケ

## しんぶん福福を祈ります

(事務局へご通知があった方々を掲載)

- (鳥取一中)
- 46期 岡沢 裕様
- 平成11年2月7日逝去
- 46期 渡辺 正雄様
- 平成10年9月9日逝去
- 54期 下田 喜博様
- 平成10年11月逝去
- 55期 森本 勇様
- 平成11年9月1日逝去
- 56期 滝田 清様
- 平成10年6月逝去
- 61期 植木 幸二様
- 平成11年7月8日逝去
- (鳥取西高)
- 7期 中村 勝幸様
- 平成10年1月逝去

防止にあちこち出かけています。

三輪孝一 (44期) 健康で日々を過ごしております。

会員御一同様の発展を祈念致します。

河原栄治 (44期) お陰様で元気で、足が多少不自由のため、外へ遠く出掛けられません。会の発展を祈ります。

小泉敏郎 (45期) 御返事遅くなりました。申し訳ございません。

山下 武 (45期) 今般、総会開催を辱としていただき有り難く、今後も是非、昼開催を継続下さい。

石谷類造 (47期) 年齢(83歳)相應の健康状態です。鳥城会報告を楽しみにしています。

土師兵衛 (46期) 体調が不良のため、欠席。皆様に大変お手数をかけており、感謝します。

安田辰雄 (46期) 年齢83歳、病氣療養中です。

影井一美 (47期) 昨年(平成10年)末、肺がんを手術し、体調に多少不安あり。

熊田辰夫 (47期) 一病息災で元気で。毎日、早朝歩行8千歩を実行しています。

武田 武 (48期) 参加できず残念ですが、ご盛会を祈ります。

川崎偉志夫 (50期) 特別なこともなく、平々凡々の生活です。

杉村公美 (50期) 出席予定でしたが、おはっかしなから、一寸ケガをしまして失礼します。

難波敏行 (51期) 多忙、忘却で失礼しました。よろしく。

矢部洋治 (52期) 税理士として元気で頑張っています。

山本 茂 (52期) やや難聴。老妻と2人暮らしで、家庭菜園を楽しむ生活です。

吉岡泰三郎 (52期) 自宅にて生活、テレビを見るのみです。

江本正幸 (54期) 元気で地域ボランティアに精進しています。

蔭山 豊 (54期) 体調不調にて息子(西高卒)の世話になっており、すべての行事に参加することができません。ご了承下さい。

中本誠一郎 (54期) 先予約があり、出席できず申し訳ありません。元気で。

三好 喬 (54期) 一昨年、名古屋より転居。(総会には)初めての出席です。

阪田義明 (55期) 御陰様で元気でやっております。皆様の御健康をお祈り申し上げます。

垣谷 実 (55期) 小生の教え子たちに助けられながら、統計学に関する論文作りをポツポツと。庭仕事もポツポツと。その合間に暮をうっています。

谷尾 侃 (55期) 役員各位、真に御苦労様です。感謝申し上げます。

安木 茂 (55期) 毎年2、3カ月ハワイに暮らし、妻と共通の趣味であるゴルフに明け暮れています。ちなみに今年はずで25ラウンド。

渡邊満雄 (55期) 無事消光しておりますが、総会へは他事と重なり、出席できかねます。

鈴木 昭 (56期) 平成10年5月より家の光協会光友会会長(非常勤)となり、月に2、3回出勤しています。

高橋昭治 (56期) 俳句一本にて、楽しく皆さんと同行を重ねています。

西村義久 (56期) 家族一同元気に暮らしています。藤原謙二 (56期) まままあ元気に暮らしています。

岩崎益實 (57期) ・美江子 (西高1期) 主人は相変わらず仕事に忙しく、私は丁度、鳥取に帰りますので、欠席させて頂きます。

田村 博 (57期) まままあ元気で。

三谷信実 (57期) リタイア後、社交ダンスを始めま

川口義男 (58期) 郷土鳥取の94歳の岡崎正巳さんが95歳の世界記録を目指して砲丸投げに情熱をかけている生きざまに感激。筋力保持に励んでいます。

小林 精 (58期) 年金生活中です。

田中達三 (58期) 盛会を祈ります。

中井正實 (58期) ①健康第一で多忙な日々を過ごしております。②鳥城会の発展を祈ります。事務局、ご苦労様です。

谷尾孝史 (59期) 今夏以降、体調をくずし、目下りハビリ中です。残念ながら欠席します。盛会を祈念します。

上田明之 (60期) 日経新聞日曜日マネー&ライフ面に「なるほど投信」を連載(3月末まで)。

岡垣宏和 (60期) 小生、東京女子医大での手術後、目下、回復に努めている途上で、欠席します。御盛会を祈念申し上げます。

花原 茂 (60期) 年会費はどのように送金しました。うか。振替用紙がありますか?

三木龍夫 (60期) この8月、思いがけず脳外科に入院。手術、お陰様で恢復しました。総会、御盛会を祈ります。

影井信興 (61期) 健康に留意しています。同期関東地区は月例会を継続しており、業的なことです。

田邊正義 (61期) 身体をいたわりつつ現役。

松村茂夫 (61期) ご返事遅くなり申し訳なし。

村野兼雄 (61期) 私の会社・日本電子計算株式会社は平成11年9月、東証1部に上場。感謝。

山本輝通 (61期) 欠席続きで申し訳ありません。山本雄二郎 (61期) 経済コラム執筆と水彩スケッチを続けています。

岸田汎正(62期)西高1期 妻と二人の穏やかな余生を送っております。

田中 晃(62期)西高1期 幹事役まことにご苦労さまです。

西村和義(62期)西高1期 縁あって日韓産業技術協力財団の仕事を拝命、月に一度は交流と協力事業のため、韓国各地を訪ねています。

上原敏秀(63期)西高2期 (総会当日は)母の法事のため、河原町へ帰って来て残念。

澤 伸一(63期)西高2期 老人力がついてきました。

福谷 実(63期)西高2期 日本チャリティ協会です事務のお手伝いをしています。

松尾哲男(63期)西高2期 8月に左眼の手術をやり直し、眼鏡ができるのが待たれます。会への要望はありません。

山根 稔(63期)西高2期 会の発展を心よりお祈りします。

佐木昭三(64期)西高3期 66歳を過ぎましたが、まだ現役(都市開発システム調査役)で働いております。来年3月末が退職の瀬戸かと思っております。

田畑 健(64期)西高3期 昨年6月にリタイアして、その後、旅行や孫の相手等で忙しく、元気に過ごしております。

中野 剛(64期)西高3期 元気に、まだ現役(医院院長)で働いております。皆様によりしくお伝え下さい。

牧野和春(64期)西高3期 静思浄心の境にあります。

三田耕治(64期)西高3期 いつもご案内ありがとうございます。

土、日曜日は何かと他のスケジュールと重なり、申し訳ないと思っております。

(鳥取西高)

高橋道子(2期) よろしくお祈りします。

河原保則(4期) 東京暮らし8年目で、長い会社勤めにも一区切りがつき、関東永住体勢に入りましたので、よろしくお祈りします。

倉光定己(4期) 返事が遅れました。あしからず。

石原義恕(5期) 定年になったら出席させてもらいます。

市川寿雄(5期) 年金で細々と暮らしています。

井上美智子(5期) お世話さまになっていきます。現状で結構です。よろしくお祈りします。

岡田 栄(5期) 店(じゅんぶう亭)が忙しく、特に土、日曜日がというわけで、出席できなくて申し訳なく思っています。

香月 巖(5期) 99年6月末で富士通役員を卒業して、常任顧問となりました。

田中丈雄(5期) 自由時間に恵まれ、健康に留意する生活を送っています。現在の趣味は読書、明碁、山登り等です。

福田善一(5期) 日本電子興行振興協会(JEIDA)の産業化部長として、我が国電子工業活性化を推進中。

益田 貢(5期) 四反田様から今度は是非出席を下さいとのことでしたが、個人の都合(不幸)でできません。

美多賀昇一成(5期) 兄の孫娘の結婚式と重なり、欠席します。会員名簿が出来ましたら是非お送り下さい。盛会を祈ります。年会費は送ります。

渡部雄義(5期) 早朝はウォーキング、夕刻はスイミングと体を鍛えています。第二の人生のために。

木下和明(7期) 海外旅行中のため欠席致します。残念です。

岸田道則(9期) 同窓の皆様を御祈り申し上げます。

篠田英男(9期) 漫画と教授(大垣女子短大)の二足のワラジで、忙しく元気にやっています。

永田 昇(9期) 坂道にて自転車転倒のため、脳挫傷で2週間入院、その後、2週間の自宅療養。

福田典高(9期) 日曜日には新潮社へ仕事で出掛ける日です。すみません。

川口邦夫(10期) 定年前退職で充電中です。

尾関壽幸(11期) 幹事様、お世話様です。

寛 逸男(11期) あいにく先約があり、失礼させていただきます。

神谷昭光(11期) 残念ながら、県卓球協会審判部主催の行事と重なり、出席できません。

田中容子(11期) 旅行のため出席できません。どうも申し訳ございません。

安木米吉(11期) 債券格付け、年金投資評価サービ

スを中心とする情報サービス産業のリーディング・カンパニーを目指して努力中です。

木村俊一(13期) 会社の泊旅行と重なり、出席できません。御盛会をお祈り申し上げます。

大石靖子(14期) 当日、広島出張のついでに鳥取に足をのばし、老いた両顔の様子を見てくるつもりですので、欠席します。

川上剛子(14期) 楽しみにしています。

川口邦子(14期) 総会幹事が14期ということですので、万障繰り合わせて出席します。

木代俊彦(14期) 前日まで海外に出張するため、予定が変更の場合は欠席になるかも。

草野 燭(14期) 大阪出張のため今回欠席します。

笹岡 誠(14期) お手伝いを依頼されておりましたが、仕事の都合上、どうしても出席できません。

田淵敦子(14期) 日程のやりくりができません。皆様によりしくお伝え下さい。

幡谷 誠(14期) 当日、法事で鳥取に行っておりません。

道盛教将(14期) 東京から実家の兵庫県に引っ越しました。のんびり、ゆっくり暮らしています。

小林陽子(16期) お世話いただきまして、ありがとうございます。

寺沢辰廣(16期) ご連絡いただき、ありがとうございます。

小谷範人(17期) 案内状が届いたのが11月10日、返事の締切りが11月11日とは、ヒドイ！

後藤厚子(17期) 元気で働き続けています。最近、また山登りを再開、新井英一のコンサートにもよく行きます。

竹内 功(21期) 会員の方との親交を深めたいので年4回くらい開催して下さい。

大西重任(25期) 県東京事務所で県人会の仕事を担当しています。皆様、東京鳥取県人会にも御入会下さい。

上山一美(27期) 初めての参加で、何も分かりませんので、いろいろお教え下さい。よろしくお祈りいたします。

河越義人(34期) 総会を楽しみにしています。よろしくお祈りいたします。

平成11年度予算(概要)

収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
年会費 750,000	総会費 700,000	年会費 750,000	総会費 700,000
総会費 525,000	名簿発行発送費 1,000,000	総会費 525,000	名簿発行発送費 1,000,000
受取利息 3,000	通信費 200,000	受取利息 3,000	通信費 200,000
名簿広告 200,000	慶弔費 20,000	名簿広告 200,000	慶弔費 20,000
収入計 1,478,000	事務用品費 50,000	収入計 1,478,000	事務用品費 50,000
前期より繰越金 2,371,772	役員会等費用 100,000	前期より繰越金 2,371,772	役員会等費用 100,000
合計 3,849,772	ウレ-ション補助費 200,000	合計 3,849,772	ウレ-ション補助費 200,000
	会報発行費 50,000		会報発行費 50,000
	事務局費用 50,000		事務局費用 50,000
	諸手数料等雑費 30,000		諸手数料等雑費 30,000
	予備費 100,000		予備費 100,000
	支出計 2,500,000		支出計 2,500,000
	次期への繰越金 1,349,772		次期への繰越金 1,349,772
	合計 3,849,772		合計 3,849,772

平成10年度決算報告(概要)

収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
年会費 705,000	総会費 649,853	年会費 705,000	総会費 649,853
総会費 562,500	名簿発行発送費 0	総会費 562,500	名簿発行発送費 0
受取利息 1,396	通信費 173,250	受取利息 1,396	通信費 173,250
寄附金 20,000	慶弔費 0	寄附金 20,000	慶弔費 0
収入計 1,288,896	事務用品費 8,820	収入計 1,288,896	事務用品費 8,820
前期より繰越金 2,177,269	役員会等費用 86,450	前期より繰越金 2,177,269	役員会等費用 86,450
合計 3,466,165	ウレ-ション補助費 100,000	合計 3,466,165	ウレ-ション補助費 100,000
	会報発行費 0		会報発行費 0
	事務局費用 60,000		事務局費用 60,000
	諸手数料等雑費 16,020		諸手数料等雑費 16,020
	予備費 0		予備費 0
	支出計 1,094,393		支出計 1,094,393
	次期への繰越金 2,371,772		次期への繰越金 2,371,772
	合計 3,466,165		合計 3,466,165

(単位=円)

(単位=円)

前号から鳥取西高に筆を進めて紹介を続けていますが、今回は最初に実業界に目を転じて、この分野で活躍されている方々を取り上げることにしました。

先ずは、この厳しい経済情勢の中において、大会社の経営を背負っておられる人々として、日立インフオーメーション・テクノロジ社長の上山哲郎氏、西武建設社長の岸田勝美氏（いずれも5期）、花王常務の坂田正憲氏、ソニー副社長の森尾稔氏（いずれも9期）、明治生命社長の金子亮太郎氏（11期）ら、錚々（そうそう）たるメンバーをあげることが出来ます。

このほかにも、古河マゴト社長（元古河機械金属専務）の河原保則氏、安宅木材常務の西田俊夫氏（いずれも4期）、愛国電線工業所社長の三浦三郎氏、共和化学社長の渡部雄義氏（いずれも5期）、日立電子常務の北尾文彦氏（7期）、ブリヂストン・テクノシステム社長の米倉和彦氏、ナイガイ取締役・営業部長の寺谷敏克氏、日石三菱取締役の藤縄匡伸氏、コープケミカル常務の長石融氏（いずれも11

## 鳥城会紳士録

多士 濟々 の  
西高5期 林田 達郎記

期）、兼松常務の岡田武人氏（12期）、興利産業取締役総務部長の木村俊二氏、リンガーハット社長の米濱和英氏（いずれも13期）、セイコーエプソン取締役の木代俊彦氏、ライオン事務機器取締役の笹岡誠氏（いずれも14期）、アドバンテスト取締役の小谷範人氏（17期）ら、關中の企業戦士は実に多彩ですが、紙幅の関係で全てを

ご紹介できないのが残念です。元のポストということでは、富士通常務（現・常任顧問）だった香月巖氏、富士通金融システム社長（現・富士通常任顧問）だった福田善一氏、守谷商會元社長の木島陽一郎氏（いずれも5期）、前三井信託銀行専務の田中脩夫氏（9期）、日銀券券局長から日本債券信用銀行

## 史跡巡りが断然トップ

レクリエーション活動の西文望

先年の総会の出欠連絡票で鳥城会のレクリエーション活動について総計90人のご希望が寄せられました（複数回答を含む）。備しが行われる時、案内が欲しいと回答された方は史跡巡り35人、ゴルフ大会も開かれたようですが、長続きせず中断しています。

今回最も「希望が多かった史跡巡りを先ず企画して

## 森田・竹中氏が優勝

開幕大会（平成11年度）の戦績

恒例の鳥城会開幕大会は平成11年5月30日（日）、日本棋院「堀河万円の問」で開かれました。参加者は15人といささか寂しかったが、腕におぼえ

のある猛者ぞろいで、舌戦を混じえながら熱戦を繰り広げました。結果は、

A組（3段以上）では  
▽優勝・森田晋太郎3段  
（一中63期、西高2期）  
▽準優勝・倉光定己3段  
（西高4期）

香月巖6段  
B組（二段以下）では  
▽優勝・竹中善史2段  
（西高5期）  
▽準優勝・鬼康照初段  
（一中64期、西高3期）

となり、鬼の3棋士はそれぞれ1段昇段の上、次回このほか当日の参加者は



鳥城会事務局がこのほど清水総合法律事務所から、林田達郎監事（西高5期）が経営される林田ビル管理株式会社に移転しました。林田さんは「清水紀代志さんやスタッフの皆さんには大変にお世話になりました。私の方は会社の部屋の一角を貸しただけですが、会員の皆様にも気楽に立ち寄り頂き、鳥城会の活動を一層盛り立てて頂きたい」といっておられます。

鳥城会事務局は地下鉄・人形町駅から徒歩で数分のところにあります（地図参照）。会員の皆さんのご協力、ご支援をお願いいたします。

林田ビル管理  
株式会社  
〒103-10013  
中央区日本橋人形町三二一十九  
小島ビル5F  
電話 03(36668) 2111  
Fax 03(36668) 2112

頭取に転じて再建処理に当たった藤井卓也氏（15期）が目をおひきます。

毛色の違う分野では、J A全共連参事だった倉光定己氏（4期）、中伊豆温泉病院院長の石原義忠氏（5期）、J R A ウィンズ鳥取会長（元J R A 理事）の宮邦男氏、文芸春秋取締役総編集局長の岡崎謙義氏、建築家で都市建築研究所長の山本浩三氏（いずれも6期）、銀座に事務所を構えて活躍する弁護士清水紀代志氏、横浜市収入役の岸田道則氏（いずれも9期）らをおきかえたいと思います。

最後に文化畑では画家・イラストレーターとして毛利彰氏（5期）、福田典高氏（9期）のお二人がおられます。福田氏は鳥取を描く「ふるさと画家」としても活躍されています。マンガ家の篠田英男氏（9期）は大垣女子短大教授も勤めておられます。現代の陶芸家として将来を期待されていた瀬戸浩氏（10期）が天逝されたのは惜しい限りです。

筆を置くに当たり、筆者の情報不足からご紹介もれがあることに紙上を借りてお詫び申し上げます。（元

連でもあった谷尾栄一7段（一中50期）から「高齢でもあり、引退したい」旨のご連絡をいただきました。残念ですが、長年の指導に感謝するとともに、ご健

昨年発行の鳥城会会報で今年3月頃までに新しい鳥城会会員名簿を発行するようにお約束しながら、いまだにお手元にお届けできないであり、誠に申し訳ありません。

何分にも、前回の平成5年10月の発行が最後で、その後の修正や追加補正に手間どっているため、現在鋭意、作業を進めていますので、今しばらくお待ち願います。次の総会までは田親保1級（特別参加・東京事務所長）五百川孟3級（同次長）でした。この大会の差みの親であり、常

勝をお祈りいたします。なお、今年5月吉日に開催すべく準備していますので、繰り合わせご参加下さい。（幹事・西高5期 山本 智記）

お詫びとお願ひ

編集後記

このほど鳥取の本案・西高同窓会の会報創刊号が届いた。これまで発行されていなかったことに驚いたが、立派な活版刷りだ。先報格の「鳥城会会報」の方はワープロ版下仕立てが一杯。体裁は悪いが、内容で勝負したいと思う。（会報担当・中野 純記）